

美濃加茂市 市民企画講座 講師 募集

令和7年度前期募集要項

市民企画講座とは？

自らの経験や技術、知識を地域に生かし、地域の皆さんの生涯学習活動を応援していただくとともに、学びの輪を地域に広げる活動です。企画いただきました講座は、美濃加茂定住自立圏応援生涯学習誌『学びのとびら』と『学びのとびらホームページ』に掲載し、多くの方の新しい学びのきっかけとしていただきます。

運営の主体

市民企画講座は、市民の自発的な生涯学習活動を支援するものです。講座の主催者は、講師自身となります。会場の基本的な準備や講座内の司会進行は、講師で行っていただきます。

開講スケジュール

講師 募集	募集期間：令和6年11月1日(金)～11月29日(金)17時 提出書類：美濃加茂市市民企画講座申請書 提出方法：①窓口 ②メール ③郵送（必着）のいずれかで提出 ※会場や日程、内容などについて確認をしながら受付いたします。
審査 及び 決定	申請書をもとに12月中旬決定 ※応募多数の場合は、初めての方を優先し、残りを抽選といたします。
受講生 募集	令和7年3月中旬から各講座開始の1週間前まで(予定) ※講座開講には原則5人以上の受講生が必要です。
講座 開始	開講期間：令和7年4月18日(金) ～令和7年9月19日(金)

お問合せ先

〒505-0041
美濃加茂市太田町 3425-1 (美濃加茂市生涯学習センター)
美濃加茂市市民協働部 ひとつづくり課市民活躍推進係
TEL 0574-25-4141 (直通)
MAIL manabi-c@city.minokamo.lg.jp

令和6年度講座受講生からの
「こんな講座あったらいいな」

- ・ピラティス ・編み物 ・写真
- ・アレンジフラワー ・ペン習字・日本史
- ・大人のバレエ ・料理（お菓子・パン）
- ・ウクレレ etc…

市民企画講座募集要項

応募資格	満18歳以上の個人 ※市内在住者・通勤者						
募集数	35講座程度（講師お一人につき1講座） ※応募多数の場合：①初めての講師を優先 ②残りの講座を抽選にて選出						
募集講座	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の知識や技術、趣味を活かしたものであること ※教養・文化芸術・健康・レクリエーションなど ※器械体操や激しいスポーツ、野外活動は対象外 ・初めての方を想定した講座であること <p>【ただし、以下に該当する講座は実施できません】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 施設又は付属設備を汚したり破損したりする恐れのあるもの ② 講座の内容が公の秩序を乱し、又は善良な風俗に反するもの ③ 特定の物品の販売及びあっせん、特定の企業等の利益に資する活動など、営利活動を目的とするもの及び、これらと類するもの ④ 特定の政党の利益に資する活動等、政治活動を目的とするもの ⑤ 特定の宗教の宣伝、布教及び支持を目的とするもの ⑥ ①～⑤以外で、市民を対象とする講座として望ましくないもの 						
開講期間	令和7年4月18日（金）～令和7年9月19日（金）						
時間	1回の講座は1時間～2時間程度とし、次のいずれかの時間帯のなかで設定。 <table border="1" data-bbox="373 1249 1099 1402"> <tr> <td>① 午前の講座</td> <td>9:30～12:00</td> </tr> <tr> <td>② 午後の講座</td> <td>13:30～16:30</td> </tr> <tr> <td>③ 夜間の講座</td> <td>18:00～21:30</td> </tr> </table>	① 午前の講座	9:30～12:00	② 午後の講座	13:30～16:30	③ 夜間の講座	18:00～21:30
① 午前の講座	9:30～12:00						
② 午後の講座	13:30～16:30						
③ 夜間の講座	18:00～21:30						
回数	2回 ～ 10回 （1回講座は原則不可）						
受講料	原則 一人500円×回数 講座初日に受講者がひとづくり課にお支払いいただきます。						
講師謝礼 材料費	<p>【講師謝礼】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座1回あたり：講座参加者数×各回受講料（最大5,000円）（源泉徴収あり） ・支払いは月ごとにまとめ、翌月に指定口座へ振込みます。 <p>【材料費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開講初日に、受講者が直接講師に支払いをします。 ・テキスト代や製作材料費など受講生に直接還元できるものとしてください。 						



会場と定員	美濃加茂市生涯学習センター			
	部屋の種類	講座定員	設備	備考
	研修室	20名以下	机15 椅子30	土足
	学習室	10名以下	机9 椅子12	土足
	視聴覚室	15名以下	机10 椅子20	土足、楽器の使用可
	和室	12名以下	座卓・座椅子あり	親子講座の場合、10組まで
	技術学習室	10名以下	机6 椅子12 水場付き	土足
	調理室	12名以下	調理台6台	各調理台2名の利用を想定
	美濃加茂市文化会館			
	部屋の種類	講座定員	設備	備考
和室	15名以下	座卓・座椅子あり	親子講座の場合、10組まで	
練習室	10名以下	鏡あり		
展示室	20名以下	鏡あり	土足	
美濃加茂市牧野交流センター				
部屋の種類	講座定員	設備	備考	
会議室（和室）	15名以下	座卓あり	親子講座の場合、10組まで	
<p>※講座定員は各施設の利用定員とは異なります。</p> <p>※各施設に更衣室、託児所はございません。</p>				
衛生対策について	<p>【マスクの着用について】</p> <p>講座内でのマスク着用（講師・受講生）について、個人の思いや状況を尊重して着脱を判断いただけます。</p> <p>なお、調理実習の時間は例外とし、マスク着用を必須とします。出来上がったものを講座内で召し上がっていただくことは可能です。</p>			
講座運営 (講師の役割)	<p>★原則5人以上の申し込みがあった講座が開講できます。★</p> <p>【開講前・準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の企画と進行、教材の準備（コピー含む）は、講師が行います。 ・受講生募集と受付は市が行います。 ・講師謝礼をお支払いするため、マイナンバーや銀行口座の登録にご協力ください。 <p>【開講】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開始30分前までには部屋を開け、講座の準備をお願いします。 ・部屋の鍵の受取りと返却は講師が行います。 ・受講生の出欠は、各講師に管理していただきます。 ・申請いただきました企画に沿って講座を実施して下さい。 <p>【講座終了後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場の準備、片づけは受講生と協力して行ってください。 ・各回終了後に「報告書」の記入をお願いします。 			

開講決定後
改めてご案内します

申請書記入例

1 講座情報（生涯学習情報誌、ホームページなどで公開する情報）

① 講座名 (タイトル)	水彩画レッスン									
② 講師名 (20字以内)	ミノ タロー (雅号・資格記載可)									
③ 講座内容 紹介文 (70字 以内)	はじめまして、皆さん大歓迎です。今回は皆さんと一緒に季節の花を描いてみましょう。色を重ねて、紙の質感を活かして、ふんわりとした優しい花を描くことができますよ。									
④ 対象者	①どなたでも ②その他 ()					⑤ 定員 10人				
⑥ 受講料	1回 500円 (全1回500円) ・左記以外とき 円					⑦材料費 (全回分) 500円				
⑧ 持ち物	なし ・ あり (水彩絵具、絵筆、筆拭きタオル、筆洗い容器)									
⑨ こどもの同伴	可 ・ 不可 ・ 条件付き可 (条件:)									

2 講座開講調整のための情報

⑩ 日にちの希望 (10回以内)										
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回
希望時期	第1希望	○/○	○/○	○/○	○/○	○/○	○/○	○/○	/	/
	第2希望	○/○	○/○	○/○	○/○	○/○	○/○	○/○	/	/
⑪ 時間と 曜日の希望	(土) 曜日 午前・午後10時00分～ 午前・午後12時00分									
⑫ 会場 (1か所○)	生涯学習センター ・ 文化会館 ・ 牧野交流センター									
	研修室 (20人以内)	学習室 (10人以内)	視聴覚室 (15人以内)	技術学習室 (10人以内)	和室	その他 ()				
⑬ 備品 (希望あれば)	延長コード 個 ・ ホワイトボード (ペン) ・ プロジェクター・スクリーン そのほか ()									

回数	テーマ・目標 など	回数	テーマ・目標 など
1	道具の説明 色について学ぶ	6	まとめ
2	色の出し方について学ぶ	7	
3	色を付ける順番を学ぶ 下書きについて	8	
4	春の花を描いてみる	9	
5	夏の花を描いてみる	10	
備考	※講座開催にあたって配慮を希望する事項があればご記入ください		

①講座名 ②講師名

③講座内容紹介文

読んだ人が受講したくなるかを決める一番のポイントになります。字数内で講座の特徴が伝わるよう工夫してください。

⑤定員

募集要項に記載のある講座定員を超えないようご注意ください。

⑩日にちの希望

⑪時間と曜日の希望

『毎週水曜日』や『第1・第3火曜日』と固定してください。

⑬備品

必要な備品等は、原則講師で用意していただきますが、施設で所有する備品を希望する場合はご用意いたします。その場合の運搬、設置等は講師でお願いします。

【裏面】

予定開催数に合わせた講座計画を記入してください。

講座企画のポイント

① 受講対象を設定する

講座を企画する際には、対象（年齢、難易度など）をイメージして企画しましょう。

開催時期、時間も参加対象者に合わせて設定しましょう。

② 講座の名称

講座名は、参加したくなるよう以下のポイントに留意しましょう。

- 1)親近性
分かりやすい単語での講座名
- 2)具体性
講座名だけで何をやるかが分かるもの
- 3)メリット
良い点が具体的に見えるもの

③ 講座の目標をつくる

参加者を主軸にして、「何のためにこの講座を実施するのか」を明確にしましょう。

④ 学習の流れ

講座の組み立ては以下の流れを意識しましょう。

- 1)導入
興味や意欲を引き出す導入・参加者同士の交流
- 2)展開
講座の本筋
- 3)まとめ
理解を深める振り返り、理解を広げる共有